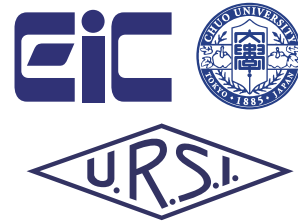


URSI-JRSM 2014

2014年URSI日本電波科学会議



<http://ursi.jp/jrsm2014/>

日時：2014年9月8日(月)9:00~18:30 会場：中央大学後楽園キャンパス(東京都文京区)

URSI日本電波科学会議(URSI-JRSM)は、電波科学の広範な研究領域において、日本を中心とするアジアの研究者・技術者が参集する場を提供することで、電波科学の異なる分野間の連携を強化し、日本国内における電波科学関連活動を更に活性化するとともに、アジア各国との協力関係を確立することを目指しています。

今回初めて開催される URSI-JRSM では、国内外の研究者による基調講演、並びに日本学術会議 URSI分科会・電子情報通信学会 URSI日本国内委員会A~K小委員会の各分野からの招待講演を企画しています。

▼開催会場

中央大学後楽園キャンパス
東京都文京区春日1-13-27
<http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

▼参加登録料

Webにて事前登録をお願いします。

	一般	学生・退職者
会議	3,000円	1,000円
懇親会	3,000円	1,000円

▼基調講演

Debatosh Guha/New Techniques Leading to Advanced Designs of New Generation Antennas
Lou-Chuang Lee/Ionosphere Density Variations and Generation of ULF Waves Driven by the Lithosphere and Thunderstorm Dynamos

上野 照剛/医用生体電磁気学的手法による脳研究

▼招待講演

多氣 昌生/電磁界による健康リスク:現状と今後の課題

中野 久松/自然系・メタマテリアル概念系アンテナ

竇迫 巖/THz帯通信技術研究開発の最新動向

吉本 直人/将来情報通信技術における光と電波の融合がもたらす社会・産業界へのインパクト

和田 修己/デジタル放送・通信への電磁妨害の評価とシミュレーション

井口 俊夫/衛星搭載降雨レーダ:TRMMからGPMへ

丸山 隆/航法衛星の電波を使って電離圏を研究する

加藤 雄人/惑星磁気圏のプラズマ波動放射と粒子加速

井口 聖/アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計, アルマ望遠鏡

香取 秀俊/光格子時計で読み出す18桁目の時間から分かること

主催:電子情報通信学会

共催:国際電波科学連合(URSI), 中央大学理工学研究所

協賛:応用物理学会, 電気学会, 日本地球惑星科学連合, 日本天文学会, 日本リモートセンシング学会, レーザー学会

後援:中央大学, 日本学術会議

(五十音順)